

令和8年度 第1学年 外国語科 年間指導計画

外国語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと・読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考え等を理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次の通り育成する。

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題について外国語で簡単な情報や考えなど理解したり、これらを活用して表現したり、伝え合ったりすることができる力を養う。

(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションをはかろうとする態度を養う。

5つの領域別の目標

聞くこと

ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。

イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。

ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。

読むこと

ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。

ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。

話すこと [やり取り]

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。

話すこと〔発表〕

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。

書くこと

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。

指導時期	単元名	教材名	配当 時数	教材目標	学習活動	学習指導 要領との 対応	評価基準	小学校と の関連	重点
4	授業開き		1						
	第1回 学力テスト		1						
	Unit 0 Nice to Meet You □クラスメイトと あいさつをしたり、好きなものを たずね合った		2	クラスメイトに挨拶をしたり、好きなものをたずねたり、答えたりすることができる	小学校で学んだことを復習しながら、クラスメイトに挨拶をしたり、好きなものについて	エ 話すこと 〔やり取り〕 (ア)	知 あいさつや好きなものをたずねる文の理解をもとに、初対面や朝のあいさつをしたり、好きなものをたずね合ったり答えたりする技能を身につけている。	ウ 話すこと 〔やりとり〕 (イ)	

	りすることができ る。				聞いたり、答 えたりする。		<p>思初対面の相手とおたがいのこ とを知るために、あいさつ をして名前を伝え合っ たり、好きなものについて、 簡単な語句や文を用いて即 興でたずねたり答えたりし ている。</p> <p>態初対面の相手とおたがいのこ とを知るために、あいさつを して名前を伝え合ったり、好 きなものについて、簡単な語 句や文を用いて即興でたずね たり答えたりしようとしてい る。</p>		
Sounds and Letters0		I	アルファベットの 名前と音を発音す ることができる。	アルファベッ トの発音を学 び、発音を聞 いてアルファ ベットを正し く書く。		知 アルファベットの文字と音の 関係の理解をもとに、アル ファベットの文字の名前と 音を声に出して発音する技 能を身につけている。	イ 読むこと (イ) オ 書くこと (ア)		
Grammar for Communication 0		I	英語の語順につい て、日本語との違 いを意識して理解 する。	英語と日本語 の語順の違い に注意しなが ら、単語を並 び替えて文を 作る。		知 英語の文の語順を理解して いる。			

	Unit 1 Hello, Everyone! □自分のことを 伝えたり、相手 のことをたずね たりすることが できる。	自分の名 前や好き なものを 伝えよう	3	自分のことを知っ てもらうために、 名前や好きなこと を伝えることがで きる。	・be 動詞の意 味や働き、使 い方について 学ぶ。 ・一般動詞の 意味や働き、 使い方につ いて学ぶ。 ・本文を読ん で概要を捉 え、自己紹介 をする。	ウ 読むこと (ア) オ 話すこと [発表] (イ)	知 be 動詞や一般動詞を用いた 文の形・意味・用法を理解 している。 思 おたがいのことをよりよく 知るために、名前や好きな ものなどについて、おたが いのことや考えや気持ち を、簡単な語句や文を用い て即興で伝え合ったり、た ずねたり答えたりしてい る。 態 おたがいのことをよりよく知 るために、名前や好きなもの などについて、おたがいのこ とや考えや気持ちを、簡単な 語句や文を用いて即興で伝え 合ったり、たずねたり答えたり しようとしている。	エ 話すこと [発表] (イ)	
5		好きなこ とを尋ね たり、答 えたりし よう	2	おたがいのことを よりよく知るため に、好きなことを たずねたり答えたり することができる。	・一般動詞の 疑問文、否定 文の意味や働 き、使い方につ いて学ぶ。 ・本文を読ん で概要を捉 え、相手に好 きなことにつ いて尋ねる。	ウ 読むこと (ア) エ 話すこと [やり取 り] (ア)		ウ 話すこと [やり取 り] (イ) (ウ)	
		相手につ いて尋ね たり、答 えたりし よう	3	おたがいのことを よりよく知るため に、相手の趣味や 部活動などにつ いてたずねたり答え	・be 動詞の疑 問文、否定文 の意味や働 き、使い方につ いて学ぶ	ウ 読むこと (ア) エ	評価 ・パフォーマンステスト (A L Tへの自己紹介) ・単元テスト ・プリントの取り組み	ウ 話すこと [やり取 り] (イ) (ウ)	

			たりすることができ る。	・本文を 読 み、概要を捉 え、相手の趣 味などについ て尋ねる	話すこと 〔やり取 り〕 (ア)			
	Unit 1 単元テス ト	1						
Sounds and Letters 1		1	アルファベットの 2字1音と母音字 の名前読みの発音 をすることができ る。	・2字1音と 母音字の名前 呼びを学ぶ ・発音を聞いて 単語を書く		知 アルファベットのさまざまな 母音の発音の理解をもとに、 アルファベットの文字の音を 声に出して発音する技能を身 につけている。	イ 読むこと (イ) オ 書くこと (ア)	
Unit 2 Our New Teacher □身近な人やも のについて紹介 したり、たずね たりすることが できる。	身近な人 について 紹介しよ う	2	クラスメイトなど についてよりよく 知るために、身近 な人について紹介 したりたずねたり することができ る。	・She/He の 意味や働き、 使い方を学ぶ ・本文を読ん で概要を捉 え、身近な人 について紹介 する	ウ 読むこと (ア) オ 話すこと 〔発表〕 (ア)	知 He [She] is …や助動詞 can、This [That] is …を 用いた文の理解をもとに、 身近な人のことやできるこ と、どのようなものかにつ いて伝えたり、たずねたり 答えたりする技能を身につ けている。		
	できるこ とを尋ね たり、伝 えたりし よう	2	クラスメイトなど についてよりよく 知るために、身近 な人ができること をたずねたり伝え	・助動詞 can の意味や働 き、使い方を 学ぶ。 ・本文を読ん で概要を捉	ウ 読むこと (ア) エ	思 身近な人やものについてよ りよく知るために、身近な 人のことやできること、ど のようなものかについての 紹介や疑問に思うことなど について、簡単な語句や文	ウ 話すこと 〔やり取 り〕 (イ) (ウ)	

			たりすることができ る。	え、自分のでき ることを話 したり、相手 にできること を尋ねる	話すこと [やり取 り] (ア)	を用いて即興で伝え合っ たり、たずねたり答えたりし ている。 態 身近な人やものについてより よく知るために、身近な人 のことやできること、どの ようなものかについての紹 介や疑問に思うことなどに ついて、簡単な語句や文を 用いて即興で伝え合っ たり、たずねたり答えたりし ようとしている。		
	近くのも のや遠く のものを 伝えたり たずねた りしよう	2	身近なものにつ いて知ってもら うために、紹 介したりた ずねたりす ることができる。	・ This is / That is の意味 や働き、使 い方を学ぶ。 ・ 本文を読み 概要を捉え、 身近な人につ いて前回より 詳しく説明す る。	ウ 読むこと (ア) オ 話すこと [発表] (ア)	評価 ・ パフォーマンステスト (他者 紹介) ・ 単元テスト ・ プリントの取り組み		
Sounds and Letters2		1	アルファベットの さまざまな母音の 発音をすることが できる。	・ アルファベ ットの母音の 発音の仕方を 学ぶ ・ 音声を聞いて 単語を書く ・ 発音の仕方に 気をつけて 文章を読む		知 アルファベットのさまざま な母音の発音の理解をもと に、アルファベットの文字 の音を声に出して発音する 技能を身につけている。 (L・R・W)	オ 書くこと (ア)	
Unit2		1						

	単元テスト								
6	Unit 3 Our School □知らないものや人についてたずねたり、いつ・どこなのかをたずねたりすることができる。	知らないものや人について尋ねよう	3	疑問に思うことを知るために、知らないものや人についてたずねたり答えたりすることができる。	・疑問詞 What/Whoの意味や働き、使い方について学ぶ ・本文を読んで概要を捉え、知らないものや人について尋ねたり、答える	ウ 読むこと (ア) エ 話すこと [やり取り] (ア)	知 what や who、 how や when、 where を用いた疑問文の理解をもとに、ものや人、方法や時、場所をたずねたり答えたりする技能を身につけている。 思 疑問に思うことを解決したり、知らないものや人について知るために、ものや人、方法や時、場所について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。	ウ 話すこと [やり取り] (ウ)	
		いつ、何をどのようにするのかをたずねよう	3	おたがいのことをよりよく知るために、いつ、何を、どのようにするのかをたずねたり答えたりすることができる。	・疑問詞 How/Whenの意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、交通手段や何時にするのかを尋ねる	ウ 読むこと (ア) エ 話すこと [やり取り] (ア)	態 疑問に思うことを解決したり、知らないものや人について知るために、ものや人、方法や時、場所について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。	ウ 話すこと [やり取り] (ウ)	
		場所をたずねたり、伝えたりしよう	4	疑問に思うことを知るために、場所をたずねたり伝えたりすることができる。	・疑問詞 whereの意味や働き、使い方について学ぶ。	ウ 読むこと (ア) エ	評価 ・パフォーマンステスト (インタビュー) ・単元テスト ・プリントの取り組み	ウ 話すこと [やり取り] (ウ)	

					<ul style="list-style-type: none"> ・前置詞の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、いつもすることの場所についてたずねたり、答える。 	<p>話すこと [やり取り] (ア)</p>			
	Sounds and Letters 3		1	アルファベットのさまざまな母音の発音をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットの母音の発音の仕方を学ぶ ・音声を聞いて単語を書く ・発音の仕方に気をつけて文章を読む 		<p>知 アルファベットのさまざまな母音の発音の理解をもとに、アルファベットの文字の音を声に出して発音する技能を身につけている。 (L・R・W)</p>	<p>オ 書くこと (ア)</p>	
	Unit3 単元テスト		1						
7	Unit 4 Friends in New Zealand □数や時刻、好きなものについてたずねたり、	数をたずねたり、答えたりしよう	2	相手の持ち物トなどについて知るために、数をたずねたり答えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・How manyの意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉 	<p>ウ 読むこと (ア) エ</p>	<p>知 How many …? や What + 名詞 …? の疑問文、命令文の理解をもとに、数や時刻、することなどについてたずねたり答えたり、指示</p>	<p>ウ 話すこと [やり取り] (ウ)</p>	

指示や助言をしたりすることができる。				え、相手の身の回りのものについて数をたずねたり、答えたりする。	話すこと [やり取り] (ア)	や助言をしたりする技能を身につけている。 思 おたがいのことをよりよく知るために、数や時刻、することなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたり、指示や助言をしたりしている。		
	時刻やすることについてたずね合おう	2	おたがいのことをよりよく知るために、時刻やすることについてたずね合うことができる。	・ What time/ What+名詞の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、良くすることやその時間についてたずねる。	ウ 読むこと (ア) エ 話すこと [やり取り] (ア)	態 おたがいのことをよりよく知るために、数や時刻、することなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたり、指示や助言をしたりしようとしている。	ウ 話すこと [やり取り] (ウ)	
	相手に指示したり助言したりしよう	3	相手に指示したり助言したりすることができる。	・ 命令形の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、相手に指示したり助言する。	ウ 読むこと (ア) エ 話すこと [やり取り] (イ)	評価 ・ パフォーマンステスト（オンラインでの対話） ・ 単元テスト ・ プリントの取り組み		
Sounds and Letters 4		1	アルファベットのさまざまな母音の	・ アルファベットの母音の		知 アルファベットのさまざまな母音の発音の理解をもと	オ 書くこと	

			発音をすることができる。	発音の仕方を学ぶ ・音声を聞いて単語を書く ・発音の仕方に気をつけて文章を読む		に、アルファベットの文字の音を声に出して発音する技能を身につけている。 (L・R・W)	(ア)	
Unit 4 単元テスト		1						
Stage Activity 1 “All about Me” Poster □自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。		2	自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。	・自己紹介で取り上げたい話題について選び、書く内容を考える。 ・選んだ話題についてつながりのある文章を書く。	カ 書くこと (ア)	<p>知 自分が好きなことについて、Unit 4 までの学習事項を用いて、つながりのある文章を書く技能を身につけている。</p> <p>思 自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて情報を整理してつながりのある文章でポスターを書いている。</p> <p>態 自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて情報を整理してつながりのある文章でポスターを書こうとしている。</p> <p>評価 ・ポスター作成（自己紹介）</p>	オ 書くこと (エ)	

	夏休み特集 Our Summer Vacations 夏の思い出を伝 え合おう		1	夏の思い出を伝え 合うことができ る。	・夏休みの思 い出について 振り返る。 ・思い出を説 明するための 絵日記を書 く。	カ 書くこと (ウ)	<p>知夏の思い出について、動詞の 過去形などを用いて伝え合 う技能を身につけている。</p> <p>思おたがいのことをよりよく 知るために、夏休みにした ことについて、簡単な語句 や文を用いて絵日記を書い ている。</p> <p>態おたがいのことをよりよく 知るために、夏休みにした ことについて、簡単な語句 や文を用いて絵日記を書こ うとしている。</p> <p>評価 ・絵日記作成（夏休みの思い 出）</p>		
8	第2回 学カテスト		1						
9	Unit 5 My Brother in Hawaii □自分と相手以 外の人やものにつ いて、たずね たり伝えたりす	Part I	2	身近な人について 知ってもらうため に、その人が好き なことやふだんす ることなどを伝え ることができる。	・3人称単数 現在形の意味 や働き、使い 方について学 ぶ。 ・本文を読ん で概要を捉 え、自分の身	ウ 読むこと (ア) エ 話すこと 〔やり取 り〕	<p>知三人称単数現在形の文の理 解をもとに、自分と相手以 外の人やものなどについて たずねたり答えたりする技 能を身につけている。</p> <p>思クラスメイトなど身近な人 の魅力をほかの人に知って もらうために、その人につ</p>		

<p>ることができる。</p>				<p>近な人について紹介する</p>	<p>(イ)</p>	<p>いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。</p> <p>態 クラスメイトなど身近な人の魅力をほかの人に知ってもらうために、その人について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト（他者紹介） ・単元テスト ・プリントの取り組み 			
	Part2	2	<p>身近な人についてよりよく知るために、その人が好きなことやふだんすることをたずねたり答えたりすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の疑問文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、相手の身近な人に対して、気になることを質問する。 	<p>ウ</p> <p>読むこと (ア)</p> <p>エ</p> <p>話すこと [やり取り] (ア)</p>				
	Part3	2	<p>身近な人や海外の文化について知るために、人や文化について書かれたブログを読んで、必要な情報を読み取るができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の否定文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ブログを読んで筆者の好きなもの等を読み取り、それについてコメントをする 	<p>ウ</p> <p>読むこと (イ)</p>			<p>イ</p> <p>読むこと (ウ)</p>	
	Unit Activity	2	<p>クラスメイトの魅力を伝えるために、その人について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介するペアのスピーチ 	<p>オ</p> <p>話すこと [発表]</p>				

				での情報を整理して、友達紹介のスピーチをすることができる。	の内容を考える。 ・友人紹介のスピーチをする。	(イ)			
10	CRT								
	英検 IBA								
	Real Life English I コマーシャル <input type="checkbox"/> コマーシャルを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。			コマーシャルを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	・コマーシャルの内容を聞き、概要を捉える。 ・聞き取った情報を整理してペアに伝える	イ 聞くこと (ア)	<p>知 必要な情報を聞き取るための方法の理解をもとに、コマーシャルを聞いて、その主な内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>思 ウクレレ教室に参加するかを考えるために、テレビのコマーシャルを聞いて、必要な情報を聞き取ったり、その情報を友達に伝えたりしている。</p> <p>態 ウクレレ教室に参加するかを考えるために、テレビのコマーシャルを聞いて、必要な情報を聞き取ったり、その情報を友達に伝えたりしようとしている。</p> <p>評価 ・プリントの取り組み</p>		
Unit 5									

単元テスト									
Unit 6 A Rakugo Performer from the U.K. □自分と相手以外の人について話したり、だれのものかをたずねたりすることができる。	Part1	2	身近な人や有名人について知ってもらうために、その人の特徴などについて伝えることができる。	・代名詞の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、自分の好きな有名人について話す。	ウ 読むこと (ア) オ 話すこと [発表] (ア)	知 代名詞や疑問詞 whose、which を用いた文の理解をもとに、人やものについてたずねたり答えたりする技能を身につけている。 思 自分と相手以外の人やものの持ち主などについて知るために、有名人やキャラクターについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。			
	Part2	2	持ち主がだれであるかを知るために、だれのものかをたずねたり答えたりすることができる。	・疑問詞 Whose の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、持ち主を探すために質問をする。	ウ 読むこと (ア) エ 話すこと [発表] (ア)	態 自分と相手以外の人やものの持ち主などについて知るために、有名人やキャラクターについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。			
	Part3	2	文化やことば、服装などについてよりよく知るために、インタビュー記事を読んで必要な情報を読み取ることができる	・疑問詞 Which の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、ダイアン	ウ 読むこと (ウ)	評価 ・パフォーマンステスト (有名人、キャラクター紹介) ・単元テスト			

				さんについての追加情報を書く		・プリントの取り組み		
	Unit Activity	2	日本の有名人やキャラクターについて知ってもらうために、その人物の情報を整理してたずねたり答えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなキャラクターの情報をメモする ・メモを元に自分のキャラクターについて紹介したり、クイズを出す。 				
Real Life English 2 友達の家で □身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。		2	身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Can I/ Can you の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 自分の状況に合わせて相手にお願いしたいことを伝えたり、答える 	エ 話すこと [やり取り] (ア)	<p>知 身近な人に許可を求める表現や依頼する表現の理解をもとに、自分がしたいことや相手に頼みたいことについて、伝えたり、答えたりする技能を身につけている。</p> <p>思 したいことや頼みたいことを伝えるために、相手との関係を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしている。</p> <p>態 したいことや頼みたいことを伝えるために、相手との</p>	ウ 話すこと [やり取り] (ア)	

							<p>関係を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
	Unit6 単元テスト		1						
	Unit 7 An Online Tour of the U.K. □今していること について説明したり、 たずねたりすることができる。	Part1	2	今していることを伝え合うために、現在の動作について説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、自分が今していることについて話す。 	ウ 読むこと (ア) オ 話すこと 〔発表〕 (ア)	<p>知 現在進行形を用いた文や感嘆文の理解をもとに、人が今していることについてたずねたり答えたり、感動や驚きの気持ちを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>思 相手に学校や町の雰囲気を知ってもらうために、生活の一場面で行っていることや感動や驚きの気持ちを、写真や動画を見せながら、事実や気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話している。</p>	ウ 話すこと 〔やり取り〕 (イ)	
11		Part2	2	相手が今何をしているかを知るために、現在の動作についてたずねたり答えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の疑問文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉 	ウ 読むこと (ア) オ 話すこと 〔発表〕	<p>態 相手に学校や町の雰囲気を知ってもらうために、生活の一場面で行っていることや</p>		

				え、映像を見ながら町の様子について説明する。	(ア)	感動や驚きの気持ちを、写真や動画を見せながら、事実や気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話そうとしている。		
	Part3	2	相手からたずねられていることを理解したり、誰かが今していることを知ったりするために、チャットのメッセージから必要な情報を読み取ることができる。	・感嘆文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、予想される反応を考え、書く。	ウ 読むこと (イ)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">評価</div> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト（自分の学校紹介） ・単元テスト ・プリントの取り組み 		
	Unit Activity	2	学校や町の雰囲気を知ってもらうために、写真や動画について実況報告をすることができる。	・教科書のイラストの人物の様子を説明する。 ・事前に撮ってきた映像を用いて学校の様子をレポートする。	オ 話すこと [発表] (ア)			
第3回 学力テスト		1						
Real Life English 3 道案内		2	徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができる。	・道案内で使う表現を学ぶ。	オ 話すこと [発表] (ア)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">知</div> 徒歩での道順をたずねたり、教えたりする表現の理解をもとに、地図を見て道をたずねたり教えたりする		

<p>□徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができる。</p>				<p>・教科書の地図を用いて道案内をする</p>			<p>技能を身につけている。 (SI)</p> <p>思 相手が目的地へたどり着けるように、地図を見て状況を整理し、適切に道案内のやり取りをしている。</p> <p>態 相手が目的地へたどり着けるように、地図を見て状況を整理し、適切に道案内のやり取りをしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
<p>Unit7 単元テスト</p>		<p>1</p>							
<p>Unit 8 Think Globally, Act Locally □したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる。</p>	<p>Part I</p>	<p>2</p>	<p>自分や目標とする人の将来の夢や希望を伝えるために、したいことやしようとしていることを伝えることができる。</p>	<p>・ to+動詞の原形の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、自分のしたいことややりたいことについてペアで話し合う</p>	<p>ウ 読むこと (ア)</p> <p>エ 話すこと [やり取り] (イ)</p>		<p>知 不定詞（名詞的用法）や〈look+形容詞〉を用いた文の理解をもとに、したいことや人やものの様子について伝え合ったり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。</p> <p>思 世界や地域の問題をみんなで共有して解決するために、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な</p>		

12		Part2	2	相手の希望を知るために、したいことやする必要のあることをたずねたり答えたりすることができる。	・〈want to〉の疑問文の作り方を学ぶ ・本文を読んで概要を捉え、クラスメイトが何をしたいかたずねる	ウ 読むこと (ア) エ 話すこと [やり取り] (ア)	語句や文を用いて、その現状を伝え協力を呼びかけるポスターを書いている。 態 世界や地域の問題をみんなが共有して解決するために、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、その現状を伝え協力を呼びかけるポスターを書こうとしている。	ウ 話すこと [やり取り] (ウ)	
		Part3	2	世界で起きている問題を知り、自分たちができることについて考えるために、ポスターを読んで要点を捉えることができる。	・look+形容詞の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、ポスターについてのコメントを書く	ウ 読むこと (エ)	評価 ・ポスター作成（地域や世界の課題について） ・単元テスト ・プリントの取り組み		
		Unit Activity	2	世界や地域の問題を共有して解決するために、したいことやする必要のあることについて、自分の思いを伝えることができる。	・世界や地域の問題を解決するためのポスターの内容を考える ・ポスターを作成する	カ 書くこと (エ)			
	Real Life English 4		2	レストランなどで、注文をしたり	・レストラン等で注文する	エ 話すこと		知 レストランなどで注文をしたり質問に答えたりする表現	

	<p>レストラン □レストランなどで、注文をしたり質問に答えたりすることができる。</p>			<p>質問に答えたりすることができる。</p>	<p>ときの表現を学ぶ ・ペアで自分が欲しいものを注文しあう</p>	<p>[やり取り] (ア)</p>	<p>の理解をもとに、食事の場面で注文をしたり答えたりする技能を身につけている</p> <p>思 レストランで希望通りに食事をするように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしている。</p> <p>態 レストランで希望通りに食事をするように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
<p>Unit8 単元テスト</p>		<p>1</p>							
	<p>Stage Activity 2 My Hero □好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明した</p>	<p>2</p>		<p>好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。</p>	<p>・憧れの人物についての情報をまとめる ・メモを元にクイズを出す ・メモを元に憧れの人物に</p>	<p>カ 書くこと (ウ)</p>	<p>知好きな有名人やあこがれの人について、Unit 8までの学習事項を用いて、どんな人かを理解したり、その人についてたずねたり説明したりする技能を身につけている。</p>		

	りすることができ る。				ついて紹介す る文章を書く		<p>思 好きな有名人やあこがれの 人がどのような人かを伝え るために、その人について の質問をして答えたり、説 明したりしている。</p> <p>態 好きな有名人やあこがれの 人がどのような人かを伝え るために、その人について の質問をして答えたり、説 明したりしようとしてい る。</p> <p>評価 ・ポスター作成（自分の憧れの 人）</p>		
I	Unit 9 Winter Vacation □過去の出来事 について説明し たり、たずねた りすることがで きる。	Part1	2	過去の出来事を伝 えるために、自分 がしたことなどに ついて説明するこ とができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の 過去形の意味 や働き、使い 方について学 ぶ。 ・本文を読ん で概要を捉 え、自分の冬 休みの思い出 について説明 する 	ウ 読むこと (ア) オ 話すこと 〔発表〕 (イ)	<p>知 一般動詞の過去形を用いた 文の理解をもとに、過去の 出来事について伝え合っ たり、たずねたり答えたり する技能を身につけてい る。</p> <p>思 おたがいのことをよりよく 知るために、クラスメイト と冬休みの出来事につい て、事実や自分の考え、気 持ちなどを整理し、簡単な 語句や文を用いて即興で伝 え合ったり、たずねたり答 えたりしている。</p>		
		Part2	2	冬休みの思い出な どを伝え合うため	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の 過去形の疑問 	ウ 読むこと		ウ	

			に、過去の出来事についてたずねたり答えたりすることができる。	文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、冬休みにしたことについてクラスメイトに質問をする	(ア) エ 話すこと [やり取り]	態 おたがいのことをよりよく知るために、クラスメイトと冬休みの出来事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。	話すこと [やり取り] (イ)	
	Part3	2	相手のことや文化についてよりよく知るために、日本での年越しの思い出についてのレポートを読んで必要な情報を読み取ることができる。	・一般動詞の過去形の否定文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、主人公の様子について書く	ウ 読むこと (イ)	・パフォーマンステスト（冬休みの思い出紹介） ・単元テスト ・プリントの取り組み		
	Unit Activity	2	おたがいのことをよりよく知るために、クラスメイトと冬休みの出来事について、伝え合ったり、たずねたり答えたりすることができる。	・冬休みにしたことを整理する ・冬休みの思い出について伝え合う ・伝え合ったことを書く	エ 話すこと [やり取り] (イ)			

	Real Life English 5 旅先からの便り □旅先からの絵はがきを書くことができる。		1	旅先からの絵はがきを書くことができる。		力 書くこと (イ)	<p>知 絵はがきを書くときの基本的な構成や表現の理解をもとに、旅先からの絵はがきを書く技能を身につけている。</p> <p>思 旅先での様子を伝えるために、絵はがきを送る相手のことを考えて、旅先からの絵はがきを書いている。</p> <p>態 旅先での様子を伝えるために、絵はがきを送る相手のことを考えて、旅先からの絵はがきを書こうとしている。</p> <p>評価 ・プリントの取り組み ・活動の様子</p>		
	Unit 9 単元テスト		1						
2	Unit 10 This Year's Memories □過去の状態や気持ち、過去のある時点でしていたことについて	Part I	2	一年の思い出を伝え合うために、過去の状態や気持ちをたずねたり答えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞の過去形の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉 	オ 話すこと 〔発表〕 (ア)	<p>知 be 動詞の過去形や過去進行形、There is [are] ...を用いた文の理解をもとに、過去の状態や気持ち、過去のある時点でしていたことなどについて伝え合ったり、</p>	エ 話すこと 〔発表〕 (ウ)	

<p>て説明することができる。</p>				え、自分の思い出に残っている学校行事やそのときの気持ちなどについて発表する。		<p>たずねたり答えたりする技能を身につけている。</p> <p>思 日常の出来事や行事での思い出を残すために、体験したことや感じたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて日記を書いている。</p>		
	Part2	2	過去の動作を伝えるために、過去のある時点にしていたことについて説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・過去進行形の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、過去のある時点にしていたことを発表する 	オ 話すこと 〔発表〕 (ア)	<p>態 日常の出来事や行事での思い出を残すために、体験したことや感じたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて日記を書くようとしている。</p>		
	Part3	2	相手のことをよりよく知り思い出を共有するために、一年の思い出が書かれた文章を読んで必要な情報を読み取ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ There is [are] …の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、主人公の台詞を想像して書く 	ウ 読むこと (イ)	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日記作成 ・ 単元テスト ・ プリントの取り組み 		

	Unit Activity	2		<ul style="list-style-type: none"> ・先週、何をしていたかたずね合う。 ・日記の書き方を確認する ・日記を書く 	カ 書くこと (ウ)			
Real Life English 6 病院にて □症状やこれまでの出来事などを伝えることができる。		2	症状やこれまでの出来事などを伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・体調を説明するときの表現を学ぶ。 ・クラスメイトに体調を聞いたり、答えたりする。 	エ 話すこと [やり取り] (ア)	<p>知 体調をたずねたり、病気の症状を伝えたりする表現の理解をもとに、体調をたずねたり症状を伝えたりする技能を身につけている。</p> <p>思 病院で診察してもらうために、相手の体調をたずねたり、自分の体の症状を伝えたりしている。</p> <p>態 病院で診察してもらうために、相手の体調をたずねたり、自分の体の症状を伝えたりしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 	ウ 話すこと [やり取り] (ウ)	
Unit 10 単元テスト		1						
Learning Literature in English		1	英語で書かれた文学作品を聞いて話の概要を捉え、物語の構成を理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・物語のあらすじを聞く。 ・物語の内容を自由に考えて書く 		<p>知 物語の文章構成の理解をもとに、物語のあらすじを聞き取る技能を身につけている。</p>	ア 聞くこと (ウ)	

							<p>思 物語を楽しんで鑑賞するために、物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話をアレンジしたりしている。</p> <p>態 物語を楽しんで鑑賞するために、物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話をアレンジしたりしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト（音読） ・活動の様子 		
	第4回 学カテスト		1						
3	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year □思い出に残った出来事について発表することができる。		3	思い出に残った出来事について発表することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・1年の思い出を振り返る。 ・1番の思い出について発表原稿をノートに書く。 ・原稿を元に発表する 	オ 話すこと 〔発表〕 (イ)	<p>知 一年間で思い出に残った出来事について、Unit 10までの学習事項を用いて発表する技能を身につけている。</p> <p>思 一年間で思い出に残った出来事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話している。</p>	エ 話すこと 〔発表〕 (ウ)	

						<p>態 一年間で思い出に残った出来事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話そうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト（1年の思い出紹介） ・プリントの取り組み 		
Let' s Read Gon, the Fox □物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。		3	物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。	・本文を読んで概要を捉え、相手に物語の流れや登場人物の心情が伝わるよう気持ちを込めて音読する	ウ 読むこと (ア)	<p>知時間の経過や場面と心情の変化を捉えた読み方の理解をもとに、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取る技能を身につけている。</p> <p>思物語を楽しんで鑑賞するために、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりしている。</p> <p>態物語を楽しんで鑑賞するために、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりしようとしている。</p> <p>評価</p>		

							・パフォーマンステスト（音読） ・プリントの取り組み		
--	--	--	--	--	--	--	-------------------------------	--	--

総時数 126時間（うち聞くこと・読むこと・話すこと【発表・やり取り】・書くことをバランス良く行う。その他14時間は復習や予備として活用します）

各単元の最後に「単元テスト」を1時間設ける。

各3回の学カテストの時間を設ける。

令和8年度 2学年 外国語科 年間指導計画

外国語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと・読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考え等を理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次の通り育成する。

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題について外国語で簡単な情報や考えなど理解したり、これらを活用して表現したり、伝え合ったりすることができる力を養う。

(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションをはかろうとする態度を養う。

5つの領域別の目標

聞くこと

ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。

イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。

ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。

読むこと

ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。

ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。

話すこと [やり取り]

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。

話すこと〔発表〕

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。

書くこと

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。

指導 時期	単元名	教材名	配当 時数	教材目標	学習活動	学習指導 要領との 対応	評価基準	小学校と の関連	重点
4	授業開き		1						
	第1回 学力テスト		1						
	Unit 0 My Spring Vacation		2	クラスメートのことをよりよく知るために、これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを伝え合うことができる。	・本文を読んで概要を捉え、自分が春休みにしたことについてペアで話した	エ 話すこと 〔やり取り〕 (ア)	知 過去形を用いた文の理解をもとに、春休みにしたことやその感想について、伝え合ったりたずねたり答えたりする技能を身につけている。	ウ 話すこと 〔やり取り〕 (イ)	

					り、たずねたりする		<p>思 クラスメイトのことをよりよく知るために、春休みにしたことやその感想について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりたずねたり答えたりしている。</p> <p>態 クラスメイトのことをよりよく知るために、春休みにしたことやその感想について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりたずねたり答えたりしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
Unit 1 What can we experience on a trip? 題材 旅行の楽しさと海外の文化や言	Part 1	2	おたがいの予定を知るために、相手の予定について書かれた文章を理解したり、自分の予定を伝えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・未来を表す表現〈be going to〉の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉 	オ 話すこと 〔発表〕 (ア)	<p>知 未来を表す be going to や will を用いた文、〈show など+人+もの〉、〈call+A+B〉の文の理解をもとに、これからの予定や計画、旅行の報告などについて、簡単な語句や文を用いて即興</p>	エ 話すこと 〔発表〕 (ウ)		

<p>語について考える。</p> <p>活動 旅行の予定を説明したり、海外で経験できることなどについて伝えたりすることができる。</p>				え、自分がゴールデンウィークに行く予定のことについて話す		<p>で話す技能を身につけている。</p> <p>思 留学生に休日を楽しんでもらうために、自分が立てたプランについて、行き先の情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話している。</p> <p>態 留学生に休日を楽しんでもらうために、自分が立てたプランについて、行き先の情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p> <p>評価 ・パフォーマンステスト (ALT への旅行プランの紹介) ・プリントの取り組み ・単元テスト</p>		
	Part2	2	これからの予測やおたがいの意志を伝え合うために、相手がその場で判断したことを理解したり、自分の判断を即興で伝えたりすることができる。	<p>・助動詞 will の意味や働き、使い方について学ぶ。</p> <p>・本文を読んで概要を捉え、これからの予定をその場で考え、話す。</p>	オ 話すこと [発表] (ア)			
	Read and Think①	2	旅行の思い出を伝え合うために、旅行について報告する文章を読んで概要を捉えたり、ある場所についての情報を伝える文章を書いたりすることができる。	<p>・show 人ものの意味や働き、使い方について学ぶ</p> <p>・本文を読んで概要を捉え、シンガポールの文化について感想を書く</p>	カ 書くこと (エ)			
	Read and Think②	2	旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するた	<p>・call A B の意味や働き、</p>	カ 書くこと (エ)			

				めに、旅行について報告する文章を読んで概要を捉えることができる。	使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、シンガポールの魅力を紹介する文章を書く。				
		Unit Activity	2	留学生に休日を楽しんでもらうために、自分が立てたプランについて、行き先の情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりすることができる。	・留学生に行ってほしい場所の情報をまとめる ・まとめた情報を元に、留学生に向けてプランを考え、発表する ・発表した内容を書く	オ 話すこと 〔発表〕 (ウ)		エ 話すこと 〔発表〕 (ウ)	
		Unit I 単元テスト	1						
5	Real Life English I 機内放送		1	機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	・放送内容を聞いて、正しいものを選ぶ ・放送に関する質問に答える	イ 聞くこと (イ) エ	知 予定などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、近い未来の情報について話される内容を捉える技能を身につけている。	ア 聞くこと (イ)	

<p>□機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。</p>				<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取った情報を元に乗客からの質問に答える ・答えた内容を書く 	<p>話すこと [やり取り] (イ)</p>	<p>思 旅行をより楽しむために、飛行機に搭乗している状況で、機内放送から必要な情報を聞き取っている。</p> <p>態 旅行をより楽しむために、飛行機に搭乗している状況で、機内放送から必要な情報を聞き取ろうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
<p>Unit 2 What is local food?</p> <p>題材 日本や外国の料理のを知り、食文化の歴史や変化について考える。</p> <p>活動</p>	<p>Part1</p>	<p>2</p>	<p>どんなときに何をするかを伝え合うために、普段していることや好きな食べ物などについて伝え合うことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・whenの意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、自分の職の好みについて話す。 	<p>エ 話すこと [やり取り] (イ)</p>	<p>知 接続詞 when、if、because、that を用いた文の理解をもとに、時や条件、理由や考え・意見などを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>思 ALTの先生に町の生活を楽しんでもらうために、ご当地グルメについて、その料理の情報やイチオシの理由について整理し、自分の考えや意見などを加えて、簡単な語句や文を用いて書いている。</p>		
	<p>Part2</p>	<p>2</p>	<p>ある条件のもとですることを伝え合うために、したい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ifの意味や働き、使い方 	<p>エ</p>			

好きな食べ物について、理由や考えと共に紹介することができる。			<p>とまっていることや好きな食べ物などについて伝え合えることができる。</p>	<p>について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで概要を捉え、もしラーメン店に行ったら何を食べるのか、トッピングは何にするかなどを話しあう 	<p>話すこと [やりとり] (ア)</p>	<p>態 ALTの先生に町の生活を楽しんでもらうために、ご当地グルメについて、その料理の情報やイチオシの理由について整理し、自分の考えや意見などを加えて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト宗谷管内のご当地グルメプレゼン大会) ・プリントの取り組み ・単元テスト 		
	Read and Think①	2	<p>さまざまな料理について理解を深めたり、知っていることを伝えたりするために、料理について書かれた文章から事実や考え、理由などを読み取ったり、自分から伝えたりすることができる。</p>	<p>・becauseの意味や働き、使い方について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで概要を捉え、地域ごとのラーメンの種類について説明する英文を書く。 	<p>カ 書くこと (エ)</p>			
	Read and Think②	2	<p>料理や食文化の歴史や変化について理解するために、日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を</p>	<p>・接続詞 thatの意味や働き、使い方について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで概要を捉 	<p>オ 話すこと [発表] (ウ)</p>			

				捉えたり、自分の考えを話したり書いたりすることができる。	え、海外から日本に来た料理が日本でどのような変化を遂げたかをまとめ、発表する。				
	Unit Activity	3	ALTの先生に町の生活を楽しんでもらうために、ご当地グルメについて、その料理の情報やイチオシの理由について整理し、自分の考えや意見などを加えて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	・稚内市イチオシのご当地グルメの情報をまとめる ・ペアでご当地グルメを紹介する ・ご当地グルメを紹介する記事を書く	カ 書くこと (エ)				
Real Life English 2 旅行先で □場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりする		2	場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。	・May I ~?/Could you~?の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・場面に応じて自分だった	エ 話すこと [やり取り] (イ)	知 相手にしてほしいことについて、ていねいに許可を求める表現や依頼する表現を用いて、伝えたり答えたりする技能を身につけている。 思 旅行をより楽しむために、相手や場面に応じて、ていねい	ウ 話すこと [やり取り] (ウ)		

	ことができる。				らどう言うか 考え、ペアで 話し合う ・話した内容 を書く		に許可を求めたり、依頼したりしている。 態 旅行をより楽しむために、相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしようとしている。 評価 ・プリントの取り組み ・活動の様子		
6		Unit 2 単元テスト	1						
	Unit 3 What kind of job are you interested in? 題材 自分の将来像や夢について考える。 活動	Part I	2	おたがいのことをよりよく知るために、動作や行為について、それをする目的を理解したり伝えたりすることができる。	・不定詞（副詞的用法）の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、職場体験を楽しくするために何をすることが必要か考え、ペアで伝え合う。	エ 話すこと [やり取り] (イ)	知 不定詞を用いた文の理解をもとに、何かをする目的や感情の原因、すべきことや大切なことなどについて、たずねたり答えたりする技能を身につけている。 思 将来像や夢などについての考えを伝えるために、これから取り組んでいきたいことなどについて、自分の考えや気持ち、理由などを整理し、職場体験で体験したいことやその		B キャリア教育

将来像や夢などについて考え、取り組んでいきたいことについて説明することができる。	Part2	2	おたがいの感情や気持ちを知るために、うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因について理解したり伝えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞（原因を表す副詞的用法）の意味や働き、使い方について学ぶ。 本文を読んで概要を捉え、最近うれしかったことや悲しかったりしたことをペアで伝え合う。 	エ 話すこと [やり取り] (イ)	理由を簡単な語句や文を用いて書いている。 態 将来像や夢などについての考えを伝えるために、これから取り組んでいきたいことなどについて、自分の考えや気持ち、理由などを整理し、職場体験したいことやその理由を簡単な語句や文を用いて書くとしている。 評価 <ul style="list-style-type: none"> レポート（職場体験の抱負） プリントの取り組み 単元テスト 	ウ 話すこと [やり取り] (イ)	
	Read and Think①	2	読み聞かせの際によりよく伝えるために、文章に込められたメッセージを理解し、聞き手のことを考えて、そのメッセージを伝える音読をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞（形容詞的用法）の意味や働き、使い方について学ぶ。 本文を読んで概要を捉え、実際に幼稚園児に伝えるように音読する 	ウ 読むこと (ア)			
	Read and Think②	2	自分の将来像や夢について考えるために、大切なこと	<ul style="list-style-type: none"> It is …to～の意味や働 	オ 話すこと [発表]			

				<p>やする必要があることなどについて、文章から理解したり伝えたりすることができる。</p>	<p>き、使い方について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで概要を捉え、職場体験を成功させるのに必要なことや大切なことを考え、発表する 	(ウ)			
	Unit Activity	3	<p>将来像や夢などについての考えを伝えるために、これから取り組んでいきたいことなどについて、自分の考えや気持ち、理由などを整理し、職場体験で体験したいことやその理由を簡単な語句や文を用いて書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・将来像や夢を書く ・そのために職場体験でどこに行って何をしたいのかを考える ・職場体験で体験したいことやその理由を書く。 	<p>力書くこと (エ)</p>				
Real Life English 3 仕事についてのインタビュー		1	<p>インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューを聞いて、ただしものを選ぶ 	<p>イ聞くこと (ア)</p>	<p>知時や理由、考えなどを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、仕事についてのインタビューを聞いて、その内容を</p>	<p>ア聞くこと (イ)</p>		

	<p>□インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。</p>				<p>・インタビューの続きを聞き、_____に適切な単語を入れる</p> <p>・自分だったらどんな質問をしたいか考え、書く。</p>		<p>捉える技能を身につけている。</p> <p>思相手のことをよりよく知るために、仕事についてのインタビューを聞いて要点を捉え、自分ならどんな質問をしたいか考えている。</p> <p>態相手のことをよりよく知るために、仕事についてのインタビューを聞いて要点を捉え、自分ならどんな質問をしたいか考えようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
		Unit3 単元テスト	I						
7	<p>Learning Technology in English</p> <p>技術・家庭（技術）</p>		I	<p>ロボットが活躍する社会について考えるために、ロボットの用途や長所をまとめ、考えを伝え合ったり書いたりすることができる。</p>	<p>・身の回りのロボットについて考える</p> <p>・ロボットの長所や短所についてまとめる</p> <p>・ロボットが活躍する社会</p>	<p>カ 書くこと (エ)</p>	<p>知ロボットが活躍する社会に関する語彙の理解をもとに、これからの社会について考えを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>思ロボットが活躍する社会について考えるために、ロボットの用途や長所をまとめ、考え</p>		

					についていい点と悪い点を踏まえて自分の意見を書く		を伝え合ったり書いたりしている。 <input type="checkbox"/> 態 ロボットが活躍する社会について考えるために、ロボットの用途や長所をまとめ、考えを伝え合ったり書いたりしようとしている。 <input type="checkbox"/> 評価 ・プリントの取り組み ・活動の様子		
Stage Activity 1 My Favorite Japanese Food <input type="checkbox"/> 自分のいちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を発表することができる。		4	自分のことをよりよく知ってもらうために、いちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を発表することができる。	・紹介する日本食について情報をまとめる ・ロコミサイトを見て、どのレストランに行きたいかペアで話し合う ・レシピを見て、どんな表現が使われているかを学ぶ ・一番好きな日本食とその理由や特徴、	オ 話すこと [発表] (イ)	<input type="checkbox"/> 知 Unit 3 までの学習事項を用いて、いちばん好きな日本食についてその特徴や好きな理由を整理し、メモにまとめて話す技能を身につけている。 <input type="checkbox"/> 思 自分のことをよりよく知ってもらうために、いちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を整理し、聞き手の立場に立って話している。 <input type="checkbox"/> 態 自分のことをよりよく知ってもらうために、いちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を整理し、聞き手の立場に立って話そうとしている。			

					作り方などを まとめ、発表 する		<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト（日本食紹介） ・活動の様子 ・プリントの取り組み 		
	Let' s Read I History of Clocks		5	説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過を表す語句の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、時計についての歴史を要約し、説明する 	ウ 読むこと (エ)	<p>知時間の経過を表す語句の意味や働きの理解をもとに、時計がどのような歴史をたどって発展してきたかを読み取る技能を身につけている。</p> <p>思文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。</p> <p>態文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
8	第2回 学力テスト		1						

9	Unit 4 What is important in a homestay? 題材 日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考える。 活動 海外との生活習慣や文化のちがいを知り、取るべき行動についての考えを伝えることができる。	Part 1	2	海外でのホームステイをよりよいものにするために、ホームステイで起こる問題について書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを書いたりすることができる。	・ have to / don't + have to の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、ホームステイをする際のアドバイスを考え、書く。	力書くこと (エ)	知 have to や助動詞 must、動名詞の理解をもとに、しなければならぬことや決まりごと、楽しんでいることなどについて話す技能を身につけている。 思 海外からの生徒に日本でのホームステイを楽しんでもらうために、日本の生活習慣やマナーとホームステイ先で取るべき行動について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。 態 海外からの生徒に日本でのホームステイを楽しんでもらうために、日本の生活習慣やマナーとホームステイ先で取るべき行動について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。		
		Part 2	2	海外でのホームステイをするために、しなければならないことやしてはいけないことについて理解したり伝えたりすることができる。	・ must の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、自分の学校で決まっているルールを話す	オ話すこと [発表] (ア)			
		Read and Think①	2	海外でのホームステイをよりよいものにするために、ホームステイで起こる問題について書かれた文章の概	・ 動名詞（目的語）の意味や働き、使い方について学ぶ。	力書くこと (エ)		評価 ・ パフォーマンステスト（日本の習慣や文化についてお悩みアドバイス） ・ プリントの取り組み	

				要を捉えたり、アドバイスを書いたりすることができる。	・本文を読んで概要を捉え、ホームステイで起こる問題について自分なりのアドバイスを書く		・単元テスト		
	Read and Think②	2	日本と海外の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、事実や書き手の気持ちを整理して体験談の概要を捉えたり、自分の考えを伝えたりすることができる。	・動名詞（主語）の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、自分がホームステイをする際にどのようなことが大切か考え、ペアで話す。	エ 話すこと [やり取り] (イ)				
	Unit Activity	3	海外からの生徒に日本でのホームステイを楽しんでもらうために、日本の生活習慣やマナーとホームステイ先で取るべき行動	・ホームステイをする生徒の情報を確認する ・生徒のことを考えて日本でホームステイ	オ 話すこと [発表] (ウ)			エ 話すこと [発表] (ウ)	

				<p>について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。</p>	<p>イをする際のアドバイスをペアで話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えたアドバイスを発表する。 				
10	<p>Real Life English 4</p> <p>ホームステイのお礼状</p> <p>□お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。</p>		2	<p>お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ look forward to の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 手紙の書き方について学ぶ ・ ジュンになったつもりで、ホームステイ先にお礼の手紙を書く。 	<p>カ</p> <p>書くこと (イ)</p>	<p>知手紙を書くときの基本的な構成と表現を用いて、お世話になったことなどについて、感謝の気持ちを伝える手紙を書く技能を身につけている。</p> <p>思ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書いている。</p> <p>態ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書こうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手紙 (gmail でのお礼状) ・ プリントの取り組み ・ 活動の様子 		
		Unit4	1						

	単元テスト								
Unit 5 What design is good for everyone? <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">題材</div> だれもが使いやすいものや、暮らしやすい社会について考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">活動</div> だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えることができる。	Part1	2	どのようにしたらよいかを知ったり説明したりするために、使い方や方法について、情報を捉えたり伝え合ったりすることができる。	・疑問詞+to+動詞の原形の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、自分が見たり使ったことがあるユニバーサルデザインを取り入れたものについて話し合う	エ 話すこと [やり取り] (イ)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">知</div> 〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be 動詞+形容詞+that〉の文の理解をもとに、どのようにしたらよいかや、確信やうれしいことなどについて話す技能を身につけている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">思</div> だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えるために、取り入れたいユニバーサルデザインについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。			
	Part2	2	どのようにしたらよいかを相手に説明するために、使い方や方法について、情報を捉えたり伝え合ったりすることができる。	・show 人 疑問詞+to の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、前時で話したユニバーサルデザインが取り入れられているもの	エ 話すこと [やり取り] (イ)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">態</div> だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えるために、取り入れたいユニバーサルデザインについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。			

				の工夫されている点を本文を参考にしながら話し合う		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">評価</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザイン商品紹介プレゼン（学校に取り入れたいユニバーサルデザインについて） ・プリントの取り組み ・単元テスト 		
Read and Think①	2	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ユニバーサルデザインの意義について書かれた文章の要点を読み取ったり、自分の確信や喜びの気持ちなどを伝えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ be 動詞＋形容詞＋that の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、前時で話したユニバーサルデザインを取り入れたものはどんな場合やどんな人に役立つかペアで話し合う 	エ 話すこと [やり取り] (イ)				
Read and Think②	2	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ユニバーサルデザインを生み出した人物の功績について書かれた文章の概	本文を読んで概要を捉え、なぜユニバーサルデザインが大切なのか自分の考えを書く	ウ 読むこと (エ)				

				要を捉えることができる。				
	Unit Activity	2	だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えるために、取り入れたいユニバーサルデザインについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の学校に取り入れたユニバーサルデザインを選んで理由や特徴をまとめる ・ユニバーサルデザインを取り入れた学校について自分の意見を伝え合う ・伝え合ったことを書いてまとめる 	エ 話すこと [やり取り] (イ)			
Real Life English 5 アナウンス・案内 □展示・販売会で流れるアナウンスやスタッフの案内を聞き、イベン		1	展示・販売会で流れるアナウンスやスタッフの案内を聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・アナウンスを聞いて正しいものを選ぶ ・話を聞いて、適切なものを選ぶ ・アナウンスや話を聞いてどのイベントに行きたいか 	イ 聞くこと (イ)	<p>知 イベントの情報などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、アナウンスやスタッフの案内の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>思 行きたいイベントとその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスやスタッフの案内を聞いて、</p>		

	トなどの情報を聞き取ることができる。				考え、理由とともに伝え合う		必要な情報を聞き取っている。 態 行きたいイベントとその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスやスタッフの案内を聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。 評価 ・プリントの取り組み ・活動の様子		
		Unit5 単元テスト							
	CRT								
	英検 IBA								
11	Learning Social Studies in English			持続可能な社会について考えるために、SDGsの目標について理解し、取り組んでいきたいことを考えることができる。	・SDGsについて知っていることを話す ・SDGsの目標について、内容を確認する ・SDGsの目標に関して、自分が取り組んでいきたい	オ 話すこと [発表] (ア)	知 SDGsに関する語彙の理解のもとに、SDGsの目標について読み取る技能を身につけている。 思 持続可能な社会について考えるために、SDGsの目標について理解し、取り組んでいきたいことを整理して話している。 態 持続可能な社会について考えるために、SDGsの目標につい		

					ことを考え、 発表する		て理解し、取り組んでいき たいことを整理して話そうとし ている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価</div> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
第3回 学カテスト		1							
Unit 6 How can we make a good presentation? <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">題材</div> 身近なトピック を通して、調査 や発表の効果的 な方法について 考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">活動</div> 身近なトピック について調査を 行い、データを 比べて発表する ことができる。	Part1 Part2	4	身近なものをより よく知るために、 複数のものを比べ た結果から事実を 理解したり伝えた りすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・比較級 er/ more~の意味 や働き、使い 方について学 ぶ。 ・最上級 est /most~の意味 や働き、使い 方について学 ぶ。 ・本文を読ん で概要を捉 え、自分のト ピックを決 め、調査のた めのアンケー ト内容を考え る 	ウ 読むこと (ウ)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">知</div> 比較表現を用いた文の理解を もとに、複数のものを比べて 伝え合ったりたずねたり答え たりする技能を身につけてい る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">思</div> 聞き手にとってわかりやすい 発表をするために、身近なト ピックについての調査結果の データを、事実や自分の考 え、気持ちなどを整理し、簡 単な語句や文を用いて話して いる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">態</div> 聞き手にとってわかりやすい 発表をするために、身近なト ピックについての調査結果の データを、事実や自分の考 え、気持ちなどを整理し、簡			

		Read and Think①	3	調査の結果について理解したり伝え合ったりするために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、調査の結果について感想を述べたりすることができる。	・ better/ best の意味や働き、使い方について学ぶ ・ 本文を読んで概要を捉え、結果についてわかったことや感想をペアで話し合う	エ 話すこと [やり取り] (イ)	単な語句や文を用いて話そうとしている。 評価 ・ アンケート調査プレゼン ・ プリントの取り組み ・ 単元テスト		
		Read and Think②	2	調査や発表の効果的な方法について考えるために、発表の内容について評価する文章の概要を捉えたり、アドバイスをしたりすることができる。	・ as 原級 as の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、発表に関するアドバイスを書く	カ 書くこと (エ)			
		Unit Activity	4	聞き手にとってわかりやすい発表をするために、身近なトピックについての調査結果のデータを、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡	・ トピックを決めてクラスメイトにインタビューをする ・ インタビューの結果をまとめる	オ 話すこと [発表] (イ)			

				単な語句や文を用いて話すことができる。	・まとめた内容を発表する				
	Real Life English 6 電車の乗りかえ □状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えることができる。		2	状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えることができる。	・ Could you please tell me how to get to ~?—Take~ の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・教科書の路線図を参考にして、別の生き方を案内する対話をする	エ 話すこと [やり取り] (ア)	知 乗り物での行き方や乗りかえ方法を伝える表現の理解をもとに、乗り物での行き方を伝える技能を身につけている。 思 相手が目的地に到着できるように、状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えている。 態 相手が目的地に到着できるように、状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えようとしている。 評価 ・プリントの取り組み ・活動の様子		
		Unit6 単元テスト	1						
1 2	Stage Activity 2 My School and School Life		4	自分の学校についてよりよく知ってもらうために、自分の学校や学校生	・ビデオレターを見て、相手が知りたい	カ 書くこと (ウ)	知 Unit 6 までの学習事項を用いて、自分の学校や学校生活について話す技能を身につけている。		

	<p>□自分の学校や学校生活について、具体例をまじえながら説明することができる。</p>			<p>活について、具体例をまじえながら説明することができる。</p>	<p>情報を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校や学校生活についての情報をまとめる ・学校や学校生活について説明する文章を書く ・学校紹介を読み、感想をクラスメイトと伝え合う 		<p>思自分の学校についてよりよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について情報を整理し、具体例をまじえながら説明している。</p> <p>態自分の学校についてよりよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について情報を整理し、具体例をまじえながら説明しようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ作成（自分の学校生活について） ・プリントの取り組み 		
<p>Let's Read 2 A Glass of Milk</p>	<p>□物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。</p>		<p>4</p>	<p>物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで概要を捉え、心情の変化を表す単語に注意しながら登場人物の気持ちを読み取る 	<p>ウ 読むこと (ア)</p>	<p>知場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身につけている。</p> <p>思気持ちをこめて音読したり英語劇を上演したりできるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。</p> <p>態気持ちをこめて音読したり英語劇を上演したりできるように、物語の場面や登場人物の</p>		

							<p>心情の変化を読み取ろうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト（音読） ・プリントの取り組み 			
I	<p>Unit 7</p> <p>What are World Heritage sites and their problems?</p> <p>題材</p> <p>世界遺産の特徴や抱える問題について知り、私たちが取るべき行動について考える。</p> <p>活動</p> <p>世界遺産について知り、その特徴や価値を説明することができる。</p>	Part1	2	<p>世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、事実を説明したりすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、紹介する世界遺産がどの種類なのか本文を参考にしてペアに伝える 	エ	<p>話すこと</p> <p>[やり取り]</p> <p>(イ)</p>	<p>知受け身の文の理解をもとに、世界遺産などについて事実を伝え合ったりたずねたり答えたりする技能を身につけている。</p> <p>思日本の世界遺産の特徴を海外の人に紹介するために、選んだ世界遺産の特徴やそこで楽しむことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。</p>		
		Part2	2	<p>世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、対話の概要を捉えたり、相手に質問したり答えたりすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身の疑問文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、「自然」「文化」「複 	エ	<p>話すこと</p> <p>[やり取り]</p> <p>(イ)</p>	<p>態日本の世界遺産の特徴を海外の人に紹介するために、選んだ世界遺産の特徴やそこで楽しむことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている</p> <p>評価</p>		

				合」でどんな世界遺産があるかペアで伝え合う		<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産紹介（レポート or プレゼン） ・プリントの取り組み ・単元テスト 		
	Read and Think①	2	世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実や行為者などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、世界遺産などについて説明したりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身 + by の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、紹介する世界遺産が誰に作られたかなど、情報を加えて紹介する 	オ 話すこと [発表] (イ)			
	Read and Think②	2	世界遺産の現状について知りこれからのことについて考えるために、世界遺産が抱える問題について書かれた文章の概要を捉えたり、説明したりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞つきの受け身の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、紹介する世界遺産の現状や課題を本文を参考にペアに発表する 	オ 話すこと [発表] (イ)			

	Unit Activity	3	日本の世界遺産の特徴を海外の人に紹介するために、選んだ世界遺産の特徴やそこで楽しむことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit7を通して考えた世界遺産の内容について振り返る ・世界遺産を紹介する原稿を書く ・原稿を発表し、アドバイスを元に内容を改善する 	力書くこと (エ)			
Real Life English 7 買い物 □自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。		2	自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が買いたい商品と、サイズ、色、予算を表から選ぶ ・やり取りの例を見て、ペアで自分の買いたいものについて伝える 	エ話すこと [やり取り] (ア)	<p>知好みや要望を伝える表現を用いて、買い物のやり取りをする技能を身につけている。</p> <p>思買い物でほしいものを探すことができるように、自分の好みや要望を伝えている。</p> <p>態買い物でほしいものを探すことができるように、自分の好みや要望を伝えようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 	ウ話すこと [やり取り] (イ)	
	Unit7	1						

		単元テスト							
2	<p>Stage Activity 3 Let' s Have a Discussion</p> <p>□自分の立場を明確にして、意見を述べることができる。</p>		5	<p>自分たちの町の将来について考えるために、自分の立場を明確にして、意見を述べることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオレターを見て、相手が知りたい情報を確認する ・世界遺産登録についての意見文を読む ・議論に使う表現について学ぶ ・自分の立場を明確にして議論をする 	エ 話すこと [やり取り] (ウ)	<p>知 Unit 7 までの学習事項を用いて、自分の立場を明確にして、意見を述べる技能を身につけている。</p> <p>思 自分たちの町の将来について考えるために、情報を整理し、自分の立場を明確にして、意見を述べ合っている。</p> <p>態 自分たちの町の将来について考えるために、情報を整理し、自分の立場を明確にして、意見を述べ合おうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見文作成 ・活動の様子 		
	第4回 学力テスト		2						
3	<p>Let' s Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet</p> <p>□人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら</p>		5	<p>人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・時系列を表す単語を意識しながら内容を理解する ・環境問題を解決するために何をしたい 	ウ 読むこと (エ)	<p>知 時系列を表す文章構成や語句の理解をもとに、ある人物の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>思 文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこから</p>		

	内容を理解することができる。				のかペアで話し合う	<p>わかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えている。</p> <p>態文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
--	----------------	--	--	--	-----------	---	--	--

合計134時間総時数（うち聞くこと・読むこと・話すこと【発表・やり取り】・書くことをバランス良く行う。その他6時間は復習や予備として活用します）

各単元の最後に「単元テスト」を1時間設ける。

各3回の学カテストの時間を設ける。

令和8年度 3学年 外国語科 年間指導計画

外国語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと・読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考え等を理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次の通り育成する。

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題について外国語で簡単な情報や考えなど理解したり、これらを活用して表現したり、伝え合ったりすることができる力を養う。

(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションをはかろうとする態度を養う。

5つの領域別の目標

聞くこと

ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。

イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。

ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。

読むこと

ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。

ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。

話すこと [やり取り]

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。

話すこと〔発表〕

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。

書くこと

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。

指導 時期	単元名	教材名	配当 時数	教材目標	学習活動	学習指導 要領との 対応	評価基準	小学校と の関連	重点
4	授業開き		1						
	第1回 学力テスト		1						
	Unit 0 Discover a New Side of Classmates		2	クラスメイトの新しい一面を知るために、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて	・本文を読んで概要を捉え、最近夢中になっていることや良くすることについてクラスメイ	エ 話すこと 〔やり取り〕 (ア)	知 現在形や過去形、becauseなどを用いた文の理解をもとに、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて伝え合う技能を身につけている。	ウ 話すこと 〔やり取り〕 (ウ)	

				て伝え合うことができる。	トとたずね合う		<p>思 クラスメイトの新しい一面を知るために、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。</p> <p>態 クラスメイトの新しい一面を知るために、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。</p> <p>評価 ・活動の様子</p>		
Unit 1 What is special about Japanese pop culture? 題材 日本のポップカルチャーについて	Part 1	2	自分のことを知ってもらったりだれかのことを知るために、これまでの経験について理解したり伝えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了（経験）の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、インタビュー 	オ 話すこと 〔発表〕 (ア)	<p>知 現在完了形（経験用法）を用いた文、SVOC（C=形容詞）、SVOO（that 節）の文の理解をもとに、経験や人の気持ちや状態の変化、人やものが私たちに伝えることについて伝え合う技能を身につけている。</p>			

<p>ての理解を深め、日本文化が持つ魅力について考える。</p> <p>活動</p> <p>日本のポップカルチャーの魅力について、経験や感想と共に伝えることができる。</p>				<p>ユーに回答してくれた外国人に対して感想や考えを話す</p>		<p>思海外の人に日本に興味を持ってもらうために、日本のポップカルチャーの魅力について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。</p>		
	Part2	2	<p>おたがいのことをよりよく知るために、これまでの経験についてたずねたり、相手からの質問に答えたりすることができる。</p>	<p>・現在完了（経験）の疑問文の意味や働き、使い方について学ぶ。</p> <p>・本文を読んで概要を捉え、日本の文化に関するもので経験したことがあるかたずねる</p>	エ	<p>話すこと [やり取り] (ア)</p> <p>態海外の人に日本に興味を持ってもらうために、日本のポップカルチャーの魅力について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p>		
	Read and Think ①	2	<p>日本のアニメが世界で愛されている理由を知るために、アニメの魅力について書かれた文章の概要を捉えることができる。</p>	<p>・make + 名詞 + 形容詞の意味や働き、使い方について学ぶ。</p> <p>・本文を読んで概要を捉え、日本文化が外国人に人気な理由を考</p>	ウ	読むこと (エ)	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポップカルチャー紹介（ポスター作成） ・単元テスト ・プリントの取り組み ・活動の様子 	

					えペアで交流する				
		Read and Think②	2	日本のポップカルチャーについて理解を深めるために、アニメとマンガなどの日本の伝統文化との関係について書かれた文章の概要や要点を捉えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・SVOO (that節)の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、日本の伝統文化が使われているほかの例を調べ、どのような関係があるか発表する。 	ウ 読むこと (エ)			
		Unit Activity	3	海外の人に日本に興味を持ってもらうために、日本のポップカルチャーの魅力について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理して話すことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統を取り入れたポップカルチャーを1つ選び、情報をまとめる ・魅力を伝える原稿を書く ・発表する 	オ 話すこと [発表] (ウ)			
5	Real Life English I ディスカッション		1	ディスカッションを聞き、自分の意見をまとめるために必要な情報を理	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物たちの意見を聞いて、それぞれが行きたい 	イ 聞くこと (エ)	知話の流れを示す語句の意味や働きの理解をもとに、ディスカッションを聞いて内容を聞		

<p>□ディスカッションを聞き、自分の意見をまとめるために必要な情報を理解することができる。</p>				<p>解することができる。</p>	<p>場所や理由を聞き取る ・誰の案がいか理由とともに自分の意見を話す</p>		<p>き取る技能を身につけている。</p> <p>思自分の意見をまとめて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行の班行動で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を捉えている。</p> <p>態自分の意見をまとめて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行の班行動で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を捉えようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
	<p>Unit I 単元テスト</p>	<p>I</p>							
<p>Learning Japanese in English</p>		<p>I</p>	<p>世界に広がる日本語と日本文化について理解するために、英語俳句について理解したり英語俳句を詠んだり</p>	<p>・日本語のまま英語でも使われている単語を調べる ・英語俳句書き方を学ぶ</p>	<p>オ 話すこと 〔発表〕 (イ)</p>		<p>知英語俳句の書き方の理解とともに、英語俳句を詠む技能を身につけている。</p> <p>思世界に広がる日本語と日本文化について理解するために、英語俳句の書き方を理解した</p>		

			<p>することができる。</p>	<p>・英語の俳句を作り、発表し合う</p>		<p>り英語俳句を詠んだりしている。</p> <p>態世界に広がる日本語と日本文化について理解するために、英語俳句の書き方を理解したり英語俳句を詠んだりしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語俳句作成 ・説明文作成 ・活動の様子 		
<p>Unit 2</p> <p>How do you choose your clothes?</p> <p>題材</p> <p>エシカルファッションの取り組みを通して、人や環境にやさしい社会の実現について考える。</p> <p>活動</p> <p>人や環境にやさしいファッション</p>	Part 1	2	<p>おたがいの状況を知るために、宿題などをすでに終えているかどうかについて、即興で伝え合うことができる。</p>	<p>・現在完了（完了）の意味や働き、使い方について学ぶ。</p> <p>・本文を読んで概要を捉え、ファッションと聞いて思い浮かべるものについて話す</p>	オ	<p>話すこと [発表] (ア)</p> <p>知現在完了形（完了・継続用法）、現在完了進行形を用いた文の理解をもとに、今の状況や続いている状態や動作についての情報をたずね合う技能を身につけている。</p> <p>思エシカルな商品の特徴や長所を伝えるために、エシカルな商品をPRするためのポスターを、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。</p>		
	Part 2	2	<p>おたがいのことをよりよく知るために、ある場所に住んでいる期間など</p>	<p>現在完了（継続）の意味や働き、使い方</p>	エ	<p>話すこと [やり取り]</p> <p>態エシカルな商品の特徴や長所を伝えるために、エシカルな商品をPRするためのポスターを、事実や自分の考え、気持ち</p>		

	<p>ンの取り組みについて説明することができる。</p>			<p>について相手にたずねたり、相手からの質問に答えたりすることができる。</p>	<p>について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで概要を捉え、身につけているものの素材やどこで作られているかについてペアで話し合う 	(ア)	<p>ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター作成（エシカルファッション PR） ・単元テスト ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
		Read and Think①	2	<p>環境にやさしい取り組みについて理解を深めるために、エシカルファッションについて書かれた文章の概要や要点を捉えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了進行形の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・エシカルファッションがどのようなものか自分の言葉で書く 	ウ 読むこと (エ)			
		Read and Think②	2	<p>環境にやさしい行動ができるようになるために、エシカルファッションの取り組みについて書かれた文章の要点を捉えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで概要を捉え、エシカルな取り組みに対して自分の意見を話す 	ウ 読むこと (エ)			

	Unit Activity	2	<p>エシカルな商品の 特徴や長所を伝える ために、エシカル な商品を PR する ためのポスター を、事実や自分の 考え、気持ちなど を整理して書くこ とができる。</p>	<p>・ポスターの 内容を確認する ・エシカルな 商品を1つ選 び、それにつ いて伝えるポ スターを書く ・ポスターを 読み合い、意 見交流をして 内容を改善す る</p>	カ 書くこと (エ)			
<p>Real Life English 2 講演</p> <p>□社会的な話題 に関する講演 を聞き、話し 手の伝えたい 内容を理解す ることができる。</p>		1	<p>社会的な話題に関 する講演を聞き、 話し手の伝えたい 内容を理解するこ とができる。</p>	<p>・講演の内容 を聞いて、合 うものを選ぶ ・もう一度講 演を聴き、話 し手が一番伝 えたいことを 書く</p>	イ 聞くこと (エ)	<p>知講演を聞くときのポイントの 理解をもとに、話し手の伝え たい内容を聞き取る技能を身 につけている。</p> <p>思話し手の伝えたい内容を理解 してまとめることができるよ うに、社会的な話題について の講演を聞いて要点を捉えて いる。</p> <p>態話し手の伝えたい内容を理解 してまとめることができるよ うに、社会的な話題について の講演を聞いて要点を捉えよ うとしている。</p>		

							評価 ・プリントの取り組み ・活動の様子		
		Unit2 単元テスト	1						
6	Unit 3 How can we save animals? 題材 絶滅のおそれのある動物について知り、自分たちにできることを考える。 活動 絶滅のおそれのある動物について知り、大切なことや取るべき行動について伝えることができる。	Part1	2	私たちにとって大切なことを考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを伝え合ったりすることができる。	・ It is... for 人 to~の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、自分が知っている絶滅の恐れがある動物について、その原因も含めてペアに発表する	オ 話すこと [発表] (イ)	知 <It is ... (for+ (人など)) +to> の文、<want+ (人など) +to> や <let [help]+ (人など) +動詞の原形> を用いた文の理解をもとに、人にとって大切だと思うことや、人にしてほしいことなどについて伝え合う技能を身につけている。 思 多くの人に絶滅のおそれのある動物の現状を知ってもらうために、減少の主な原因やその動物を守るために必要だと思うことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて記事を書いている。		
		Part2	2	だれもにしてほしいことを伝えるために、絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章を理解したり、伝え合ったり	・ want 人 to 動詞の原形の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、絶滅の恐	オ 話すこと [発表] (イ)	態 多くの人に絶滅のおそれのある動物の現状を知ってもらうために、減少の主な原因やその動物を守るために必要だと思うことについて、事実や自		

			<p>することができ る。</p>	<p>れがある動物 を救うために 人々にしてほ しいことを考 え、ペアで話 し合う</p>		<p>分の考え、気持ちなどを整理 し、簡単な語句や文を用いて 記事を書こうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 記事作成（絶滅動物の現状を 伝える） 単元テスト プリントの取り組み 活動の様子 		
	Read and Think①	2	<p>環境にやさしい取 り組みについて理 解を深めるため に、エシカルファ ッションについて 書かれた文章の概 要や要点を捉える ことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> let 人 動詞 の原形の意味 や働き、使い 方について学 ぶ。 本文を読ん で概要を捉 え、絶滅の恐 れがある動物 を助けるため に自分がどん なことができる か考え、書 く。 	ウ 読むこと (エ)			
	Read and Think②	2	<p>環境にやさしい行 動ができるよう になるために、エシ カルファッション の取り組みにつ いて書かれた文章の 要点を捉えるこ とができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本文を読ん で概要を捉 え、絶滅の恐 れがある動物 を守るため に大切だと思 うことにつ いて書く。 	ウ 読むこと (エ)			

	Unit Activity	3	<p>多くの人に絶滅のおそれのある動物の現状を知ってもらうために、減少の主な原因やその動物を守るために必要だと思うことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理して記事を書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を伝える動物の情報を整理する ・絶滅の恐れがある動物の現状を伝える記事を書く ・記事を読み合い動物を守るために必要なことや自分について話し合う 	力書くこと (エ)			
Real Life English 3 グラフや表の活用		1	<p>資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの内容や構成を確認する ・事実と意見を表す表現を確認する ・教科書のっている例を参考に、感想や意見をレポートにまとめる 	力書くこと (エ)	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見文作成 ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
	Unit 3	1						

		単元テスト							
7	Learning Science in English		1	生態系に起こっている問題を知るために、日本に住むシカの数について書かれた文章の概要を読み取ったり、食物連鎖について説明したりして、自分の考えを述べるができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで、生態系に怒っている問題の概要を捉える ・食物連鎖に関する表を埋め、「食べる」「食べられる」の関係を説明する ・生態系に怒っている問題に対する自分の意見を発表する。 	ウ 読むこと (エ)	<p>知生態系や食物連鎖に関する語句の理解をもとに、生態系に起こっている問題について自分の考えを述べる技能を身につけている。</p> <p>思生態系に起こっている問題を知るために、日本に住むシカの数について書かれた文章の概要を読み取ったり、食物連鎖について説明したりして、自分の考えを述べている。</p> <p>態生態系に起こっている問題を知るために、日本に住むシカの数について書かれた文章の概要を読み取ったり、食物連鎖について説明したりして、自分の考えを述べようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
	Stage Activity I Discover Japan		4	海外の人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や	・ビデオレターを見て、相手が知りたい	カ 書くこと (エ)	<p>知Unit 3 までの学習事項を用いて、日本や郷土の文化などについて、詳しい情報を加えて</p>		

<p>□日本や郷土の文化などについて、詳しい情報を加えて説明することができる。</p>				<p>郷土の文化などについて、詳しい情報を加えて説明することができる。</p>	<p>情報を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介する日本文化の情報をまとめる ・情報を整理してパンフレットを作る ・パンフレットの感想を話し合う 		<p>説明する技能を身につけている。</p> <p>思日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化などの情報を整理して、日本文化を紹介するパンフレットを書いて説明したり、感想をたずね合ったりしている。</p> <p>態日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化などの情報を整理して、日本文化を紹介するパンフレットを書いて説明したり、感想をたずね合ったりしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット作成（日本文化について） ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
<p>Let' s Read I A Mother' s Lullaby</p> <p>□物語を読んで、場面の変化や登場人物</p>		4		<p>物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解し、気持ちをこめて音読することができる。</p>	<p>・本文を読んで概要を捉え、登場人物の心情の変化を表す単語に注意しながら</p>	ウ 読むこと (ア)	<p>知場面や人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って場面の変化や登場人物の心情を読み取る技能を身につけている。</p> <p>思気持ちをこめて音読できるように、背景知識を</p>		

	の心情などを理解し、気持ちをこめて音読することができる。				気持ちを込めて音読する		使い、物語の流れに沿った場面の变化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えている。 態 気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の变化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えようとしている。 評価 ・パフォーマンステスト（音読） ・プリントの取り組み ・活動の様子		
8	第2回 学カテスト		1						
9	Unit 4 How can we help each other in a disaster? 題材 防災・安全への関心を高め、地域の一員として	Part I	2	防災への意識を高めるために、外国人市民意識調査の結果について書かれた文章の要点を捉えたり伝えたりすることができる。	・間接疑問文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・アンケート内容とその結果を読み、結果について気づいたことや考えた	ウ 読むこと (エ)	知 間接疑問文と SVOO (what 節) の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の理解をもとに、何かを知っていると伝えたり、言葉に情報を加えたりして、事実や気持ちを話す技能を身につけている。 思 防災・安全への意識を高めるために、地域の一員としての防災への取り組みについてど		C 防災

<p>防災に取り組む意識を持つ。</p> <p>活動 防災・安全への意識を高め、地域の一員として取るべき行動を考えて伝え合うことができる。</p>				ことをペアで話し合う		<p>んな助け合いができるか、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。</p> <p>態 防災・安全への意識を高めるために、地域の一員としての防災への取り組みについてどんな助け合いができるか、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼン（防災のための取組発表） ・単元テスト ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
	Part2	2	<p>防災への意識を高め具体的な行動を取るために、どのような備えをしておくべきかなどについて伝え合うことができる。</p>	<p>・SVOO（what節）の意味や働き、使い方について学ぶ。</p> <p>・本文を読んで概要を捉え、どのような備えをしておくべきか、その理由について話し合う</p>	エ 話すこと [やり取り] (イ)			
	Read and Think ①②	4	<p>地域が一丸となって支え合い、災害に備えることの大切さを知るために、テイラーさんとテイラー文庫について書かれた文章の概要と要点を捉えたり、自分の考えや感想を書いたりすることができる。</p>	<p>・現在分詞、過去分詞の意味や働き、使い方について学ぶ。</p> <p>・本文を読んで概要を捉え、お互い助け合うために具体的にどのようなことができるか話し合う</p>	ウ 読むこと (エ)			

	Unit Activity	2	<p>防災・安全への意識を高めるために、地域の一員としての防災への取り組みについてどんな助け合いができるか、事実や自分の考え、気持ちなどを整理して話したり書いたりすることができる。</p>	<p>・防災のためにどのような助け合いができるか話し合おう</p> <p>・今までの本文の内容も参考にして、今できる防災の取り組みについて発表する</p>	オ 話すこと [発表] (ウ)			
Real Life English 4 町中での手助け	□相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。	2	<p>相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。</p>	<p>・困っている人を見かけたら自分だったらどのように行動するか考える</p> <p>・やり取りの例を音読する</p> <p>・状況を決めて自分だったらどのように手助けを申し出るかペアで対話する</p>	エ 話すこと [やり取り] (イ)	<p>知手助けを申し出る表現の理解をもとに、困っている相手に言葉をかけたり、具体的な提案をしたりする技能を身につけている。</p> <p>思困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>態困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手</p>		

							からの質問に答えたりしよう としている。		
							<div data-bbox="1384 244 1451 284" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価</div> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
	Unit4 単元テスト	I							
Learning Art in English		I	絵が持つ力について考えるために、世界中に壁画を残す活動についての感想を伝え合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・世界中に壁画を残す活動で書かれた壁画を見て感想を言い合う ・ミヤザキサンの経験を読み概要を捉える 	エ 話すこと [やり取り] (ア)	<div data-bbox="1384 539 1417 579" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">知</div> 芸術や絵画についての語句の理解をもとに、絵が持つ力について伝え合う技能を身につけている。 <div data-bbox="1384 730 1417 770" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">思</div> 絵が持つ力について考えるために、世界中に壁画を残す活動について、情報と考えを整理して感想を伝え合っている。 <div data-bbox="1384 970 1417 1010" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">態</div> 絵が持つ力について考えるために、世界中に壁画を残す活動について、情報と考えを整理して感想を伝え合おうとしている。	<div data-bbox="1384 1265 1451 1305" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価</div> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		

10	Unit 5 What makes a good leader? 題材 ガンディーの功績を知り、平和や人権の大切さを考える。 活動 ガンディーの功績を知り、平和や人権の意味について考えることができる。	Part 1	2	どのような人やものかを理解したり伝えたりするために、言葉に情報を加えて、人やものについて説明したり、伝え合ったりすることができる。	・名詞を修飾する文の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、憧れの人、尊敬する人について本文を参考にしながら発表する	オ 話すこと 〔発表〕 (ア)	知 名詞を修飾する文と、関係代名詞 who、that [which] (主格・目的格) を用いた文の理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて、どのような人か、どのようなものかを話す技能を身につけている。 思 理想のリーダーとはどのような人かを伝えるために、理想のリーダーであるための情報について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。		
		Part 2	2	どのような人かを理解したり伝えたりするために、言葉に情報を加えて説明したり、伝え合ったりすることができる。	・関係代名詞 who の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、自分の尊敬する人物を情報を付け加えて説明する	オ 話すこと 〔発表〕 (イ)	態 理想のリーダーとはどのような人かを伝えるために、理想のリーダーであるための情報について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。		
		Read and Think ①②	5	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について	・関係代名詞 that/which (主格)、関係代名詞	ウ 読むこと (エ)	評価 ・パフォーマンステスト (尊敬する人物紹介) ・単元テスト ・プリントの取り組み ・活動の様子		

				て書かれた文章の概要を捉えたり、時間軸に沿って事実を説明したりすることができる。	that/which (目的格) の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、なぜガンディーが世界の有名なリーダーに影響を与えてきたのか、自分の考えを書く				
		Unit Activity	3	自分の尊敬する人物について紹介するために、人物の情報について事実や自分の考え、気持ちなどを整理して書いたり、発表することができる。	・自分の尊敬する人物についての情報を整理し、その人を紹介する原稿を書く。 ・原稿を読み合い、内容を改善する ・尊敬する人物について発表する。	オ 話すこと [発表] (イ)			

<p>Real Life English 5 記事への意見</p> <p>□社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。</p>		I	<p>社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記事を読み、概要を把握する ・テーマに対し、賛成か反対かを決め、理由を考える ・意見文を述べる際の表現を学ぶ ・自分の意見文を書く 	<p>力書くこと (エ)</p>	<p>知 自分の意見とその理由や根拠を書くための基本的な構成や表現の理解をもとに、社会的な話題に関する英文を読んで、理由や根拠を読み取る技能を身につけている。</p> <p>思 社会的な話題に関する英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書いている。</p> <p>態 社会的な話題に関する英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書こうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見文作成 ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
	Unit5 単元テスト	I						
Stage Activity 2		4	<p>自分のことをよりよく知ってもらう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオレターを見て、相 	オ	<p>知 Unit 5 までの学習事項を用いて、これまでの経験を振り返</p>		

<p>My Activity Report</p> <p>□これまでの経験をふり返って活動報告を公表することができる。</p>			<p>ために、これまでの経験をふり返って活動報告を公表することができる。</p>	<p>手が知りたい情報を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が取り組んできた活動のキーワードをまとめる ・活動報告の原稿を書く ・グループで活動の発表を行う 	<p>話すこと [発表] (イ)</p>	<p>って活動報告をする技能を身につけている。</p> <p>思自分のことをよりよく知ってもらうために、部活動や委員会などの活動について、活動報告の構成を理解したうえで、自分の経験や感想などを即興で話したり、まとまりのある文章を書いて発表したりしている。</p> <p>態自分のことをよりよく知ってもらうために、部活動や委員会などの活動について、活動報告の構成を理解したうえで、自分の経験や感想などを即興で話したり、まとまりのある文章を書いて発表したりしようとしている</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト（自分が取り組んできた活動についての報告） ・単元テスト ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
<p>CRT</p>		<p> </p>						
<p>英検 IBA</p>		<p> </p>						

I I	Unit 6 What does it mean to be a global citizen? 題材 国をこえて助け合うことの大切さを知り、自分に何ができるのかを考える。 活動 国をこえて助け合うことの大切さを知り、願いや思いを伝えることができる。	Part 1	2	世界の子供たちの状況や気持ちを理解するために、現実とは異なる願いについて書かれた文を理解したり、自分の願いを伝えたりすることができる。	・仮定法(I wish～)の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・広告を読み概要を捉え、発展途上国の子どもたちが抱える問題について知っていることや調べたことを本文を参考にして発表する。	オ 話すこと 〔発表〕 (ウ)	知 仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の理解をもとに、現実とは異なる願い事やできたらいいと思うことを伝え合う技能を身につけている。 思 国を超えて助け合うことの大切さについて考えるために、地球市民としての抱負について、事実や自分の願い、思いを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 態 国を超えて助け合うことの大切さについて考えるために、地球市民としての抱負について、事実や自分の願い、思いを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。		
		Part 2	2	国をこえて助け合いたいという気持ちを伝えるために、できたらいいと思うことを伝え合うことができる。	・仮定法(If 主語 were～)の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・本文を読んで概要を捉え、どのようにして発展途上国の子どもたちを支援することができるか、	オ 話すこと 〔発表〕 (ウ)	評価 ・レポート作成（地球市民としての抱負発表） ・単元テスト ・プリントの取り組み ・活動の様子		

				本文を参考にしてペアで伝え合う				
	Read and Think①②	5	国をこえて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた文章の概要や要点を捉えたり、意見や感想を伝えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮定法(If + 主語 + 動詞の過去形～)の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 主語を説明する関係代名詞の意味や働き、使い方について学ぶ。 ・ 本文を読んで概要を捉え、世界の人々や国とよりよい関係を築くためにどんなことが必要だと思うか、本文を参考にして書く。 	カ 書くこと (エ)			
	Unit Activity	3	国を超えて助け合うことの大切さに	・ 世界の現状とそれに対し	エ			

				<p>ついて考えるために、地球市民の一人としての抱負について伝え合うことができる。</p>	<p>自分が撮っていきたい行動を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えた内容を元に自分はどんなことをしたいか、また、どんなことができるかペアで伝え合う ・ペアで伝え合ったことを書く 	<p>話すこと [やり取り] (ウ)</p>		
<p>Real Life English 6</p> <p>テレビの国際ニュース</p> <p>□ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができる。</p>		1	<p>ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースの音声を聞いて、内容に合うものを選ぶ ・音声を聞き、会議のテーマを聞き取る ・インドの紹介の音声を聞き、情報をまとめ、メモを元に自分の言 	<p>イ 聞くこと (エ)</p>	<p>知 未知語への対応などニュースの聞き取り方の理解をもとに、ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>思 自分の言葉で説明できるように、ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を捉えている。</p> <p>態 自分の言葉で説明できるように、ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を捉ようとしている。</p>		

				葉でインドを紹介する。		<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
Learning Social Studies in English		1	世界の現状について理解するために、世界を人口100人の村だと仮定して、自分の感想や考えを伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞いて世界の現状について聞き取れた内容を書き入れる ・聞いた内容を自分の言葉で説明したり、自分の考えや感想を加えて発表する。 	オ 話すこと [発表] (ウ)	<p>知</p> <p>世界の現状について知るための語句の理解をもとに、聞いた内容を伝える英文を書く技能を身につけている。</p> <p>思</p> <p>世界の現状について理解するために、世界を人口100人の村だと仮定して、聞き取れた内容を整理し、自分の感想や考えをまとめて話している。</p> <p>態</p> <p>世界の現状について理解するために、世界を人口100人の村だと仮定して、聞き取れた内容を整理し、自分の感想や考えをまとめて話そうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
	Unit6 単元テスト	1						
第3回 学力テスト								

<p>1 2</p>	<p>Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate</p> <p>□主張とその理由を明確にし ながら、ミニ ディベートを することがで きる。</p>		<p>8</p>	<p>物事を論理的・多 面的に考えて説得 力のある主張がで きるようになるた めに、主張とその 理由を明確にしな がら、ミニディベ ートを行うことが できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論題『日本 は住むのに良 い国である』 についての意 見文を読む ・ 賛成の理由 と反対の理由 を選ぶ ・ 自分の立場 を決め、説得 力のある主張 を考える ・ ディベート に使える表現 を学ぶ ・ 審判と司会 を決めて、ミ ニディベート をする 	<p>エ 話すこと [やり取 り] (ウ)</p>	<p>知 Unit 6 までの学習事項を用い て、ある論題について賛成・ 反対の立場を決めて、主張と その理由を明確にしなが ら、意見を伝え合う技能を身につ けている。</p> <p>思 物事を論理的・多面的に考え て説得力のある主張ができる ようになるために、社会的な 話題について書かれた文章を 参考に、賛成・反対の立場を 決めてグループでミニディベ ートを行い、論点に沿った主 張をしている。</p> <p>態 物事を論理的・多面的に考え て説得力のある主張ができる ようになるために、社会的な 話題について書かれた文章を 参考に、賛成・反対の立場を 決めてグループでミニディベ ートを行い、論点に沿った主 張をしようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パフォーマンステスト（ミニ ディベート） ・ プリントの取り組み ・ 活動の様子 		
------------	--	--	----------	---	---	---	---	--	--

1	<p>Let' s Read 2 Power Your Future</p> <p>□エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べることができる。</p>		4	<p>エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べることができる。</p>	<p>・本文を読んで概要を捉え、自分が消費者として電気を節約するために日常生活でできることを考え、発表し合う</p>	<p>ウ 読むこと (エ)</p>	<p>知長所と短所を比較して述べる文章の構成の理解をもとに、エネルギー問題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>思自分の考えや意見を述べることができるように、さまざまなエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えている。</p> <p>態自分の考えや意見を述べることができるように、さまざまなエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えようとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
2	<p>Let' s Read 3 Coloring Outside the Lines</p> <p>□伝記を読んで、人物の歩みや功績を読み取り、自分</p>		4	<p>伝記を読んで、人物の歩みや功績を読み取り、自分の感想を述べることができる。</p>	<p>・本文を読んで概要を捉え、自分が最も心に残った文を選び、その理由を説明する</p>	<p>ウ 読むこと (エ)</p>	<p>知人物について書かれた伝記の文章構成の理解をもとに、その人物の歩みや功績を読み取る技能を身につけている。</p> <p>思自分の感想を述べることができるように、エリック・カールについて書かれた伝記を読んで、その歩みや功績と、彼</p>		

	の感想を述べる ことができる。 る。					<p>の絵本にこめられたメッセージを読み取っている。</p> <p>態 自分の感想を述べるができるように、エリック・カールについて書かれた伝記を読んで、その歩みや功績と、彼の絵本にこめられたメッセージを読み取ろうとしている。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの取り組み ・活動の様子 		
第4回 学カテスト		1						

合計119時間総時数（うち聞くこと・読むこと・話すこと【発表・やり取り】・書くことをバランス良く行う。その他21時間は復習や予備として活用します）

各単元の最後に「単元テスト」を1時間設ける。

各7回の学カテストの時間を設ける。